

広報

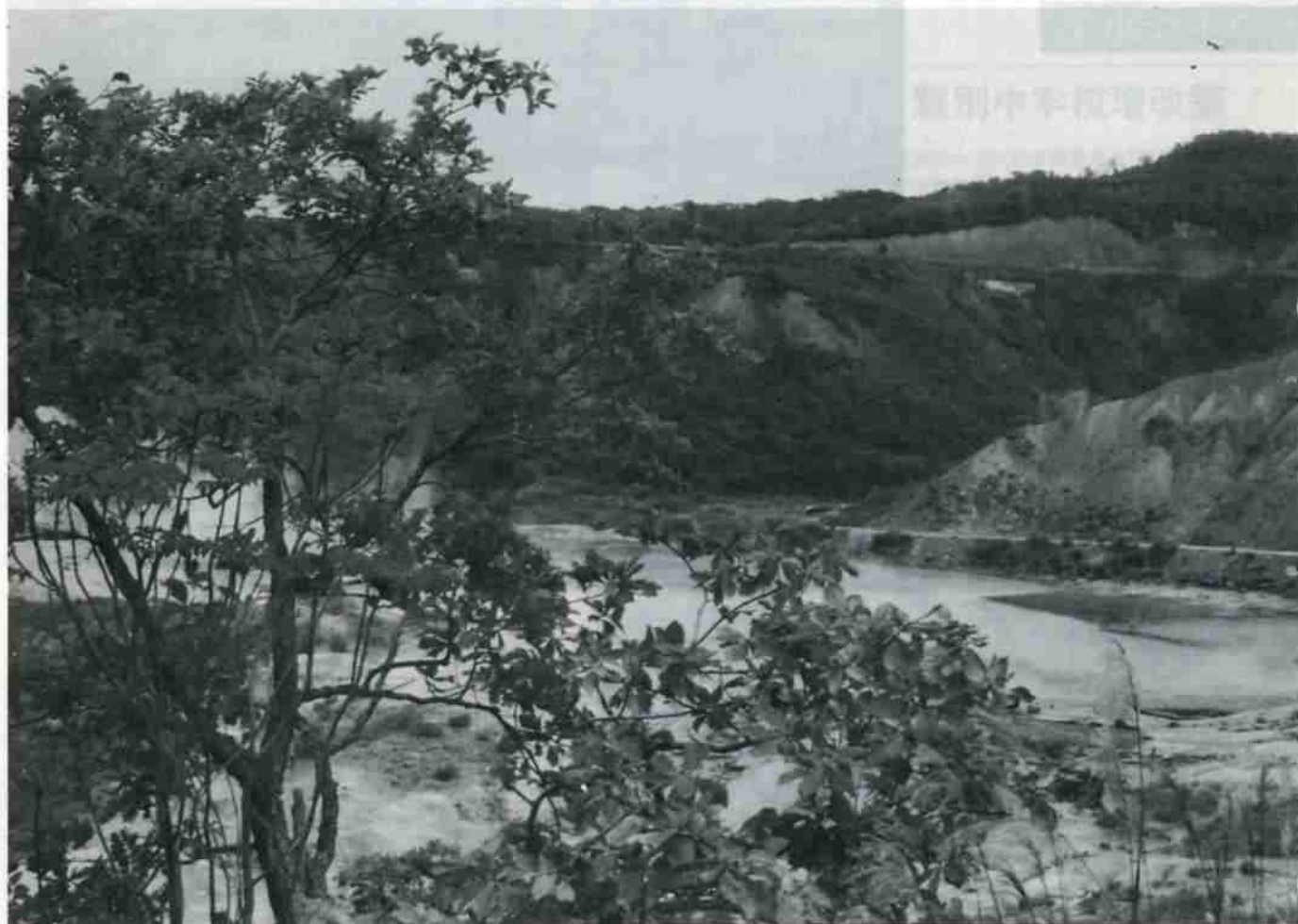
# のほへつ

○No. 289 ○昭和54年10月15日発行 ○編集発行/北海道登別市/総務部公聴広報課 ○印刷/中西印刷

### 主な内容

- 住みよいまちをめざして  
昭和54年度の主な事業……………2・3 P
- 市の財政状況Q&A……………4・5 P
- 第5回市民まつり最高潮のうちに  
フィナーレほか……………6 P
- 弁護士による無料法律相談ほか……………7 P
- 第二回みんなの生活展、11月の  
健康相談……………8 P

登別市民憲章  
 教養をつみ視野を広げて、平和で文化  
 のかおり高いまちをつくりましょう。



## 深まりゆく秋

—登別温泉大湯沼周辺—

秋の行楽シーズンのまっ盛り、市内の野山には紅葉が色付き始めました。

特に、湯の街、登別温泉の紅葉が一段と燃え立ち始めています。

つい先ごろまで深い緑一面となっていた山々も、日一日と深まりゆく秋を感じてか鮮やかな色へとスピードを早めています。

特に、地獄谷から奥に入った大湯沼付近は、海岸線の山々より紅葉が早く、今まさに周辺一面真っ赤に染まり深まりゆく秋を感じさせます。

水蒸気が立ち、灰色の湖面をのぞかず大湯沼と、その周辺の真っ赤な紅葉、一足早い北海道の大自然の風景には、ことばで言い表すことの出来ない程すばらしいものがあります。

さらに、後には今もなお真っ白な噴煙を上げている日和山。秋の一つ一つの風景、色にはこれからおとずれようとする冬に、何かを語りかけているかのようにも見えます。

10月27日から読書週間も始まります。秋の夜長、単行本でも読んではいかがですか。

10 1979 . 15

# をめぐして

## 54年度の主な事業

### 老人憩の家増改築

昭和45年10月に、鶯別地区に新設された老  
の家「恵和園」も利用者数の増化のため  
狭ますぎること増改築されます。予  
算額は300万円です。



### 河川改修

上鶯別、富岸川河川、伏古別川河川、西富  
岸川河川、新徳清川河川、ボンアヨロ川河川  
の五河川を改修します。五事業の総予算額は  
1億5,800万円です。



### 幌別西小学校増改築

来年3月に完成予定で、普通教室3、特別  
教室4、管理諸室11の計18室が増改築されま  
す。予算額は、1部市振興公社受託事業も含  
め2億2,656万円です。

### 登別温泉中学校グランド整備

昭和22年に建てられた木造校舎から、今年  
1月に現在の場所に移転した登別温泉中学校  
グランドの周辺整備事業です。予算額は950  
万円です。



### 幌別東団地市営住宅



現在、幌別東団地には一棟二十四戸型が十四棟建設されていますが、今年度は海岸線側に同型一棟二十四戸を建設します。予算額は一億七千七百六十万円です。

## 住みよいマチ

昭和

### 鷲別中学校増改築

幌別西小学校増改築事業と同じように来年3月完成予定で、特別教室4（家庭科室2、技術科室2）が増改築されます。予算額は1億525万円です。



### 道路舗装

市道の舗装を約3.9km、排水の整備を約4.4kmを市振興公社からの受託事業として実施します。予算総額は1億5,000万円です。

### 排水整備



### 交差点改良

幌別フードセンター前交差点と登別中学校前交差点に信号機を設置し、事故防止をはかるための交差点改良です。二箇所です。予算額五百万円です。



### 千代の台団地市営住宅

現在、新生町3丁目の千代の台団地には、1棟6戸型が4棟と1棟4戸型が12棟ありますが、今年度は1棟6戸型を2棟建設します。予算額は9,325万円です。

# 市の財政状況

## Q & A

私たち市民は、不況・雇用不安などで、厳しい生活をしていきますが、市政の台所もピンチだという話で心配して

います。  
市のかかえている借金が七十億だと  
か百八十億とかいっていますが、実際  
はどうなんでしょうか。

そのあらましを聞かせてください。

登婦連会長 宮城キエ

### 借金をした場合、利子を含めた返済計画をたてるのが当然ではないでしょうか

問 今年の三月末、百八十億の借金を抱え、市の財政はバンクするだろうという話題が聞かれました。

この百八十億という根拠は、何なのか不審に思っています。利子を含めてみます。

二十年、三十年先までの利子を加算すれば、確かに百八十億の金額になりますが、これだけの金という事はないのです。

三月の定例市議会では、予算書の年度末現在高見込額を七十億七千六百六十七万六千円とあらわしています。

われわれが議決してきたこの七十億という数字は、間違っていないのですか。

答 七十億という数字は、一般会計の昭和五十四年三月末現在の起債（資金の借入れによって負担する長期の債務）の元金のみで

ことしの五月の臨時市議会から六月の定例市議会を通じ、議論の焦点となった「市の借金」について、議会での質疑応答の中からひろいあげ、特に債務額（返す借金の額）の解釈と健全財政への方向について、問答形式に編集し、登婦連会長の宮城キエさんにお答えすると共に、市民のみなさまのご理解をいただきたいと思ひます。

登婦連会長 宮城キエ

す。

百八十億という数字は、一般会計の起債の元金に、利子と振興公社（街づくり民間資金と能力を導入し市と共同で設立した公社）、土地開発公社（市に代わって公共用地の先行取得、管理、処分を行う団体）、債務負担行為（次年度以降において経費の支出を伴うもの）の元利合計の金額です。

債務額の返済は、元利あわせて考えるのが基本です。それに、一般会計以外で借り入れをしている振興公社、土地開発公社の分がありますが、これは公社が返済すべきものではなく、将来一般会計で支払うという前提のもとに借入れているのです。

ですから、後年度に必ず一般会計で返済しなければならぬ筋道になっていきます。

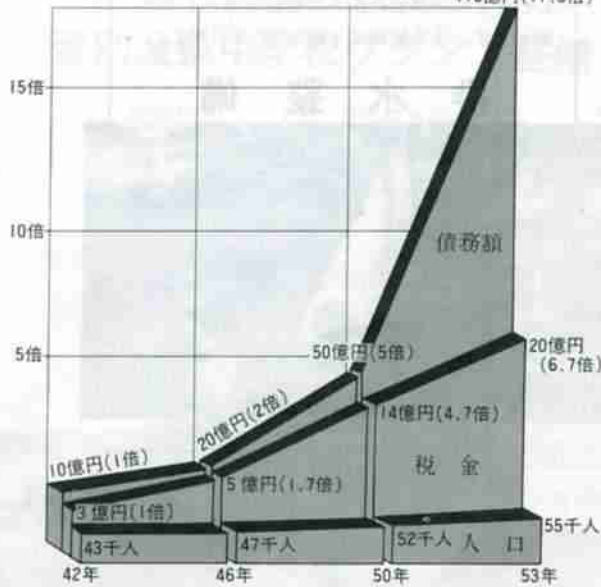
### 苦しいけれど立て直していかなければならぬ市の財政状況

問 国費、道費を導入しない無計画な財政運営がもたらした、百

八十億円の膨大な借金財政は、すくなく立て直し作業にとりかかり、

健全化への解決策は、発想の転換によってできると、全市民に訴え

A表 税金と債務額の伸び率 176億円(17.5倍)



うものが、二百億円で破算しないという、その根本的な考え方をお聞きしたい。

答 市民ならびに議員のみなさまにご理解いただきたいのは、将来の財政運営上、大きな負担とならない債務全体（返していかなければならない額全部）を、正確に把握認識をし、それが市の財政にどのような影響を与えるかを、考えていただきたいということです。

現在の不況、低成長経済の中で地方財政の危機、これを真剣にとらえ、健全財政を維持しようとするれば、不用不急のむだを省くなど、そうした努力の中で市民要望

を最大限に反映させていかなければなりません。

また、百八十億円で破算するのは、百八十億円だから破算するとは、過去にも現在でも言っていない。

現在のような財政運営を続けるならば破産しますよ、こういっているわけです。財政見直しを行ない、来年度へむけて収支を問わず、全体の洗い直しをして、財政の見直しをたて中・長期の財政計画をたてなければならぬと言っているのです。

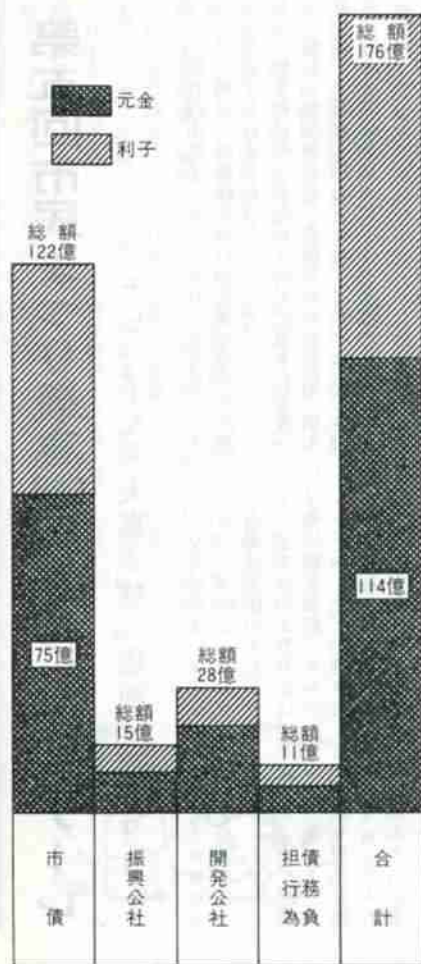
### 灯油を使うシーンです

#### 安全な取扱いを

灯油は、家庭用暖房の燃料として取扱いが簡単ですが、保管や取扱い方法を誤ると火災などの大惨事にもつながり、非常に危険なものです。家庭などでは、灯油の保管や、取扱いについて、特に次のことに注意してください。

- 火気を使用しない場所に保管すること。
- 容器の倒れやすい場所や容器が腐蝕する恐れのある場所に保管しないこと。
- 灯油ストーブのタンクに給油するときは、必ず火が消えたことを確認してから給油すること。
- タンクの油量計に示されている一定量以上は、給油しないこと。
- 給油したあとにこぼれた油は、完全にふきとること。
- ストーブの付近には、燃えやすいものを置かないこと。
- 外出するときは、必ず火を消しておくこと。
- タンクに給油中は、容器の転倒に注意し、そばを離れないこと。
- ホームタンクを使用しているところでは、タンクの傾斜や油もれがないかを調べ使用する前に具合の悪い箇所は補修すること。以上のほかに、ストーブの故障や分解掃除は、専門の知識のある業者に依頼しよう。

B表 昭和53年度末の債務額内訳



られてきたわけで、この健全財政への見直しについてお伺いしたい。  
 答 債務全体の額は、C表の通り百七十六億円です。  
 返済額も細かくあらわしています。これが基本となり長期財政計画、返済計画がなりました。今年度は財政全般の洗い直しは、今年度は骨格予算です。スタートしてきますので、今年度は可能な範囲で、市執行方針にも説明しています。  
 したがって、明年度の予算編成時点までに、全般の洗い直しを終えて基礎をつくり、次年度以降の計画をたててから登別市の財政の健全化への出発になるわけです。  
 問 市の行政の現状認識と今後の具体的運営についてどう考えられますか。  
 答 昭和五十年年度以降、国・地方を通じまして、財政収支の不均衡（入ってくるお金と出ていくお金のバランスがとれない）により非常に苦しい状態が続いています。地方財政についても、毎年度交付税特別会計の借入れや、地方債の増発ということで、その収支をまかなっている状態です。

登別市も、国と地方の財政対策がほぼ同じ基盤のうえにあって、いわゆる借金財政と景気浮揚待ちの財源措置がとれたとはいえないが、市執行方針でも述べているように、一般会計ならびに公社等の償還金総額が、約百七十六億円という現状です。  
 しかも、市税、交付税が景気の停滞で伸び悩み、この中で、多様な住民要望にこたえていかなければならず、非常に苦しい財政事情となっています。  
 今後は、財政の機能を十分に発揮して、真の市民の利益をなす政策運営を行なっていくためにも、これまでの財政全般について、抜本的見直しを行ない、地方への自主財源の配分の拡大、あるいは国費道費の積極的導入と地方財政運営の中で、自主性が確立されるよう努力いたします。  
 そして、今後数年間にわたる、中・長期財政計画を策定しまして今後の財政運営に対処していくと考えています。

問 国費、道費の積極的な導入をはかると言っていますが、もう少し具体的に伺いたいことと、国に対する市財政の抜本的立て直しについて、どのような具体策で対応するか。  
 答 さらに、市の借入金より拡大する要素をもつ、土地開発公社、振興公社等についていつまでこれを存続させるのか。具体的に考え方を伺いたい。  
 答 国費、道費を積極的に導入するためには、その基礎となる計画書、正確な登別市全域の図面等が出来ていなければなりません。そういうことで、実は今年度は調査・計画の年度としたわけです。  
 これから約半年間の間に、明年度以降に向けての財政とあわせて実施計画を作成し、それをもっていかなければ国費、道費の積極的導入は図れません。  
 この基本に立った考え方で、具体的に何と何をどうするか、という点については、今後の問題として、ご相談していきたいと思っております。

C表 今後の長期財政計画の基礎となる昭和53年度末現在の債務額の状況及び年次別償還額調

(昭和59年度の分まで)

区分	債務額			年次別償還額					
	元金	利子	計	昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度
1. 市債	7,502,858	4,670,173	12,173,031	867,078	932,317	1,022,033	1,018,872	934,929	800,529
2. 債務負担行為	686,676	401,624	1,088,300	144,002	79,710	74,672	72,430	62,692	62,495
3. 謝別振興公社	1,152,142	330,251	1,482,393	156,017	504,955	306,052	170,798	160,190	109,456
4. 登別市土地開発公社	2,107,750	734,950	2,842,700	108,613	480,867	285,408	272,049	258,691	245,333
合計	11,449,426	6,136,998	17,586,424	1,275,710	1,997,849	1,688,165	1,534,149	1,416,502	1,217,813
財源内訳	特定財源			230,052	726,121	145,447	120,258	116,614	116,614
	一般財源所要額			1,045,658	1,271,728	1,542,718	1,413,891	1,299,888	1,101,199

について、存続するかしないかという質問でしたが、当分の間は存続をしたいと思います。

続をしていかなければならないというふうに考えています。

道路標識週間 10月15日～20日



見落とさないで!

道路標識は私たちの足の大切なガイド役をしてくれます。

今月は固定資産税、都市計画税  
国民健康保険税の納期です。

忘れず自分で納めましょう

# 第五回市民まつり最高潮のうちにフィナーレ

## チビツ子たち大喜び「銀河鉄道999」

第五回市民まつりが、九月二十九日・三十日の両日、国鉄祝別西口前広場で華やかに繰り広げられました。

祭り初日の二十九日は晴天に恵まれ午後一時から店開きした、農産物の特売店、植木市、各種飲食店などには、子供や家庭の主婦などが買い物帰りに訪ずれ最高のにぎわいでした。

特に、子供たちに人気があったのは、漫画の「銀河鉄道999」の特別製の列車や、「おぼけ屋敷」には、順番待ちの子供たちが長い列を作っていました。

夕方からは、メインステージでプロのロックバンドによるヤングコンサートが開かれ、会場は黒山の人だかりでした。

三十日の本祭りには、市民バンド演奏会や、郷土芸能、タレントショー、ウルトラマンショーなどが催されたほか、祭り最後を飾る市民踊りはあいにくの小雨となりましたが、市民約三百名が参加し最高潮のうちに幕を閉じました。

市民まつりのもようを写真で紹介いたします。



あいにくの小雨の中約300名が参加して行なわれた市民おどり



入る方は「並んで、並んで」と整理係がいるほど長い列ができた「おぼけ屋敷」

登別温泉の鬼みこしもパレードに参加



海産物特売コーナー



多くのチビツ子の夢と希望を乗せて走る「銀河鉄道999」

## 各種競技に大ハッスル

—かあちやんオリンピックク—

九月二十日、晴れたった空のもと、市内各地区から十三チーム約四百人の主婦が参加し、今年で十四回目を向かえた「かあちやんオリンピック」が、祝別中学校グラウンドで行なわれました。

普段は家事、育児、家庭教育と忙しい毎日を送っている主婦も、この日ばかりは開放され、他のチームに負けじと各競技に大ハッスルし、若い汗を流していました。参加者は、三、四十代が主体でありましたが、中には七十代のご婦人もおり、一生けん命競技に応援にと大ハッスルで、すがすがしい秋の一日を楽しんでいました。



メインステージでは各種ショーが行なわれ大人も子供も大喜び

# 弁護士による無料法律相談

市では、法律問題でお困りの方に対し10月から毎月無料法律相談を実施することになりました。  
日常生活の中で、交通事故・土地家屋・金銭貸借・損害賠償相談・離婚・公害などあなたの身のまわりに起きた法律問題でお困りの方は、ぜひこの法律相談をご利用ください。(秘密は固く守られます。)

## 行政書士の業務

他人の依頼を受け、報酬を得て官公署に提出する書類その他権利義務又は事実証明に関する次のような書類を作成することは、誰でも行なうて良いというものではなく、行政書士会所属の行政書士でなければこれを行なうことができません。

- 行政書士の資格がないのに、報酬を得て、このような業務を行なうと行政書士法違反となりますので、十分注意してください。
- 行政書士が行なう主な業務内容
  - 農地関係 農地法関係許可申請
  - 現地目証明の手続
  - 民事関係 会社設立手続、戸籍関係手続、外国人登録および出入国管理関係手続、諸契約書、内容証明および不服申請書等の作成
  - 風俗・衛生関係 風俗営業の許可、病院薬局開設許可、食品衛生法関係申請、旅館公衆浴場および質屋等の営業許可
  - 自賠責関係 交通事故における自賠責保険金請求および損害賠償請求の手続

相談員には、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士があたります。  
日時 十月二十七日(土) 午前九時～十二時

- 場所 中央公民館 和室
- 担当弁護士 村上 弘
- ※なお、相談者はあらかじめ市公聴広報課(電話⑤2111内線222、223)に相談内容を申し述べ受付をしておいてください。

## 自動車運転免許証の更新講習会日程

昭和五十四年度下半期の自動車運転免許証の更新講習会の日程がきまりました。

- 受講者は、必ず運転免許証、講習案内書、筆記用具を持参してください。
- この講習会は、安全運転に必要な知識、交通法令の改正点など、優秀なドライバーとして必要な知識を理解していただくため、更新者全員が受けられるよう、道路交通法で義務づけられています。
- 更新者は、更新一カ月以内に寮内警察署で更新手続を済ませてから、警察署で指定した日に更新講習会を受けるようにしてください。

## 講習会開催日

- 昭和54年11月15日・29日、12月10日・20日
- 昭和55年1月10日・24日、2月14日・28日、3月13日・27日
- 時間 各日とも18時から20時まで(時間厳守です)
- 場所 中央公民館2階ホール
- 問い合わせ先 市公署防災課交通安全係電話⑤2111内線241

## 市民文化祭の作品を募集します

市民文化祭実行委員会では、「文化の日」の十一月三日を中心に市内の幅広い文化活動の成果を展示し、発表します。

- 市民文化祭は、市民の交流を深め、文化活動の向上を図ることを目的として行われ、今年で十五回目を迎えました。
- 今年も市民皆さんの展示作品を募集しますのでどしどし応募してください。
- 作品の申し込み・問い合わせ先 市教育委員会社会教育課電話⑤2111内線349
- 申し込み締切り日 十月三十一日

## 文芸

〈川柳〉

風のない位置で無色の旗を振り  
田中 トヨ  
同じ苦を背負って明るく人に会い  
加納 愛山  
母と子の手話へ夕陽が立ち止まる  
錦織 玲華

## 全道秋の火災予防運動(10月15日～10月31日)

これくらいと思おう油断を火が狙う

- 北海道はこれから、寒さが増すにつれてストーブなど暖房器具を使うようになり、市民一人一人がこの取扱いに注意して、火災の発生を防止し焼死事故を無くしましょう。
- 一、暖房器具の取付けや使用には次の事を実施しましょう。
  - 暖房器具は取付け前に十分点検し、修理を要するものは専門的知識の有する者に依頼すること。
  - 暖房器具の取付けに当たっては、可燃物との距離を十分に保ち、必要に応じて遮熱板等の活用を図ること。
  - 煙筒、煙道は針金等で固定し、可燃性の壁等を通すものにあつては、眼鏡石等で有効に被覆すること。
  - 二、本道の住宅は寒地構造であり火災発生時には、一酸化炭素中毒等による死者が多いことから、次の事を実施しましょう。
    - 幼児、老人、病人、その他身体不自由者の安全な避難路を確保すること。
- 三、火災の取扱いに対する正しい習慣を身に付け、防火意識の向上を図るため、次の事を実施しましょう。
  - 外出前、就寝前には火の元の点検を行ない、暖房器具の消火を励行すること。
  - ストーブの近くには洗濯物等の可燃物を置かないようにすること。
  - 寝たばこは絶対にしないように、またさせないようにすること。
  - 自分が使う火は消すまで責任を持ち、そのつど安全を確認すること。
  - 幼児、老人、病人、その他身体障害者だけを残しての外出は極力避け、どうしても出掛けなければならぬ時は、隣人に頼んで時々見回ってもらうようにすること。
  - 一日一回は防火について反省すること。

竹田 保治  
不発弾抱いておんなの風が吹き  
畑 虹児  
突っ走る汽車も息抜く駅があり  
加納 美舟  
投げかえす石へ自虐もまぜながら  
栗崎 竹鳳  
孫の声きけばへソク顔を出し  
清  
炎天の汗を五億が喋ってる  
種田 琴舟  
止り木のドラマボトルに盗まれる

## 昭和54年度共同募金運動

10月1日～12月31日

あなたのまわりに、ひとりで暮しているお年寄りはいませんか。道内には約1万9千人の方がさびしい生活をしています。「お元氣ですか。」の一声でどんなに喜ぶことでしょう。身近なたすけあい運動をすすめてみましょう。※赤い羽根共同募金運動にみなさまのあたたかいご協力をお願いします。



## ご寄贈ありがとうございます

- 現金寄贈 丸正ミート機、渡辺はる江、及川実、岩間義三、窪谷浩、能登作太郎、登別市ボランティアの会
- 物品寄贈 登別市ボランティアの会、匿名一件
- 古切手寄贈 登別北自運輸、佐藤雄、丸福土建、登別市役所



# 第二回みんなの生活展

「次の世代のために見直そう私たちの暮らし」

昭和四十八年のオイルショック以来、限りある資源を有効に使うため物を大切に、そしてムダのない生活を営むように言われてきました。

しかしながら、私たちの回りには十分に生かされていないままに捨てられる物がまだまだあるのではないのでしょうか。

第二回みんなの生活展は、今までの資源多消費型の生活様式からムダのない安全で豊かな暮らしを築きあげ、次の世代へ引継いでいくために、もう一度みなさまと考えてみようとするものです。

日時 十月二十五日～二十七日 午前十時～十六時  
場所 中央公民館  
〔展示内容〕

●くらしと省資源コーナー  
・省エネルギー(石油・電気・水)  
・リサイクル運動(ゴミの再利用)  
●こどもの食生活コーナー

## 母子家庭と寡婦の福祉向上を

### 11月11日に胆振管内母子寡婦福祉研修会をひらきます

登別市母子の会(会長、山崎数子、会員数、百名)と北海道母子福祉連合会では、母子家庭の生活安定すなわち住宅、就労、医療にめぐまれた生活と、寡婦・母子福祉の発展拡大を大きなねらいとして、弱年母子のリーダー育成と横のつながりを深めるため、胆振管内母子寡婦福祉研修会を、次の通り開催いたします。

未加入の母子家庭、寡婦の方の参加を特に希望しています。  
開催日 11月11日(日) 10時  
場所 第一滝本館(登別温泉町)大ホール  
内容 開会式(10時)、事例発表(10時30分)、全体討議(11時30分)

## 11月の健康相談

実施日・場所  
11月8日：鷺別公民館  
11月20日：登別公民館  
11月22日：中央公民館

受付時間  
午前の部：10時～10時30分  
午後の部：1時～1時30分  
内容  
●午前：成人病相談・妊婦相談・家族計画相談・幼児相談(一歳以上)・赤ちゃん相談(一歳未満の乳児、ただし、七カ月児を除く)  
●午後：七カ月児相談(昭和54年4月出生児)  
●用意するもの  
母子健康手帳・パスターホル・換えオムツ

※午後部の終了時間は、三時頃になる予定です。  
※貴重品等は、会場に持ってこないでください。

## 母親学級をひらきます

母親となられる方のために、妊娠にともなう不安の解消や出産にむけての心身、物品の準備のお手伝いをします。

講習の内容、妊娠の生理、分娩の経過、妊娠中の栄養、新生児の発育、産後の生活と赤ちゃんのお風呂の入れ方など、内容を五回に

わけて講話、実習を行います。受講希望者はお早めに申し込みください。申し込みは、五十名になり次第締め切ります。  
なお受講対象者は、五日間(二コース)受講できる妊婦の方です。  
▽受講申し込み先  
市役所保健衛生課健康指導係(電話5局2111内線2550)

母親学級日程表

月日	1	2	3	4	5
11月7日	11月12日	11月19日	11月21日	11月26日	
中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館
13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
妊婦中の生理と分娩経過	妊娠中の衛生と関する知識	赤ちゃんのちゅうろい入れ	新生児の発育と育児	妊婦体操	
妊娠中の保健(映画)	妊娠中の栄養と食事のとり方(栄養士)	産後の生活と家族の活性化	新生児の育児と分乳		

## 胃の集団検診を受けましょう

昭和五十四年度第二次の胃集団検診を、次のとおり実施します。この機会に自分の健康を確かめてください。

なお、定員になり次第締め切らせていただきますので、希望者は早めに申し込みください。  
対象者 満三十五歳以上の方(両親・近親者にガンなどの疾病のある方は三十歳以上)  
検診料・生活保護受給者千五百円・受診当月七十歳以上の方千

昭和54年度第2次胃集団検診日程

実施月日	実施場所	受付時間	定員
11月14日	鷺別公民館	午前 7:30～9:30	100名
11月15日	中央公民館	午前 7:30～9:30	100名
11月16日	中央公民館	午前 7:30～9:30	100名

## 予防接種

●接種上の注意  
●母子健康手帳を持参すること  
●接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用すること  
●体温は必ず家で計ってくださること  
●子供の健康状態の良好な時に接種すること

11月予防接種日程表

場 所	時 間	予 防 接 種 名		
		三種混合	インフルエンザ	破傷風
ひまわり園	1:00～1:30	11月28日	11月28日	—
鷺別公民館	1:45～2:15	11月28日	11月28日	—
富浜児童館	1:00～1:30	11月6日	—	—
登別公民館	1:00～1:30	11月28日	11月28日	—
登別温泉公民館	2:00～2:30	11月6日	—	—
中央公民館	1:00～1:30	11月15日	11月15日	11月15日
商工会	1:00～1:30	11月8日	11月8日	—

●接種前後に激しい運動をさせないこと。  
●次該当する場合は、予防接種を受けることができません。  
●発熱している人または、著しい栄養障害者。  
●心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている人。  
●アレルギー体質または、副反応を起こしたことのある人。  
●種痘、BCG、はしか、ポリオの子供接種を受けて一カ月を過ぎていない人。  
●対象児  
○三種混合 第一期：生後24カ月から生後36カ月未満の人。第二期：生後36カ月から生後48カ月未満の人。  
○インフルエンザ 16歳以上の希望者(有料：一回四百円)  
○破傷風 3歳以上の希望者